概要版

『明るく豊かで健やかな防府』の実現

輝き！ほうふプラン

第5次防府市総合計画 2021»2025







表紙のデザインは、
市内の中学3年生が
選んでくれたよ！

防府市



「輝き!ほうふプラン」は、まちづくりの基本的な構想を示す総合計画（最上位計画）です。

未来に向けた取組をしっかりと進めます!

令和の時代に燦然と輝く「防府のまち」をつくるため、本市の将来をしっかりと見据えた上で、真に必要な事業を重点的に推進していきます。

実行性を重視した5年間の計画です!

本市の10年後をイメージした上で、変化が速い時代に対応し、実行性を重視する観点から、計画期間は、2021年度（令和3年度）から2025年度（令和7年度）までの5年間とします。

誰にでもわかりやすい計画としています!

構成や表現を簡潔明瞭にするとともに、写真やイラストを活用してわかりやすい計画としています。

市民とともに進めます!

市民や企業、団体などと一体となって、また、国や県、他の自治体ともしっかり連携しながら、スピード感を持って着実に推進していきます。

SDGsの理念に沿って推進します!

SDGs（持続可能な開発目標）の理念に沿って持続可能なまちづくりを進めるため、総合計画に掲げる施策の分野ごとに、SDGsのどの目標に関連しているかを明示し、市民と共有します。



CONTENTS

第1章 まちづくりの基本目標 P2~P6

第2章 重点プロジェクト P7~P29

計画期間において特に重点的に取り組む施策を6つの「重点プロジェクト」として設定します。

第3章 分野別施策 P30

「重点プロジェクト」を含め、本市が取り組むすべての施策を「安全・環境」「健康・福祉」「教育・社会」などの6つの施策分野にとりまとめるとともに、それぞれの行政分野において策定する個別計画の整合性を図りながら推進していきます。

第4章 行政経営改革 P30

「重点プロジェクト」と「分野別施策」を着実に推進するとともに、新たなニーズに的確に対応し、より質の高いサービスを持続的に提供していくための「行政経営改革」に取り組みます。

防府市の概要 P31~P34

第1章　まちづくりの基本目標

本市は豊かな自然に恵まれ、古くから政治・文化・産業など、さまざまな面で発展してきました。

私たちは、先達から受け継いだ「すばらしい防府」を誇りとし、ともに守り、育て、次の世代に引き継いでいかなければなりません。

「昭和」から「平成」そして「令和」へと歳月を重ねても、決して変わることのない私たちの思いである「防府市民の誓い」にちなんで、まちづくりの基本目標を次のように定めます。

≪　基本目標　≫

「明るく豊かで健やかな防府」の実現

－　防府市民の誓い　－

一　明るいまちにいたしましょう
一　豊かなまちにいたしましょう
一　健やかなまちにいたしましょう



昭和38年9月 制定

「明るく豊かで健やかな防府」の実現



「重点プロジェクト」の推進

1　安全・安心を第一にしたまちづくり
2　未来を拓く子どもの育成
3　健やかな暮らしを支える福祉のまちづくり
4　活力ある中心市街地の形成
5　強みを活かした産業力の強化
6　恵まれた資源を活かした交流拡大

「分野別施策」の推進

安全・環境　健康・福祉　教育・社会　産業・労働　地域・交流　都市・建設

整合性

各分野の個別計画

「行政経営改革」の推進

10年後（2030年）のイメージ



市民と行政とが力を合わせて
防府のまちづくりを進めることで、
「明るく豊かで健やかな防府」が実現します。

ー 市全体に広がる取組 ー

ICTを活用した教育の
推進により学習意欲が向上！



教育のまち
日本一！

子どもを守る
安全・安心対策の実施



公民館で「できること」
が更に拡大



新たな企業の誕生による
商工業の活性化



農福連携の促進



UJIターン者の増加





効果的な
情報発信による
インバウンド
の増加

自然を活かした
ツーリズムによる交流拡大



ほ場整備中
【上右田地区】





ほ場整備完了！【奈美地区】

自転車スポーツの
各層への普及・交流拡大！





阿弥陀寺

「拠点」を活かした
農林業の活性化



防府天満宮



周防国分寺



毛利氏庭園





「ほうふGENKIコンサート」の発展

防災広場完成！

防府駅

駅周辺の更なる活性化



大平園

なかよし園

愛光園

障害者福祉施設の
防災対策の検討結果の実施

100回大会に向けた
第61回防府読売マラソンの実施



2

富海駅





みなとオアシス周辺の更なるにぎわい







持続可能な
漁業生産体制の確立



クルーズの展開
【レインボーのしま】

5年後（2025年）の目指す姿



市民と行政とが力を合わせ、
「明るく豊かで健やかな防府」の実現に向けた
防府のまちづくりが着実に進んでいます。



国道拡幅促進

2

大道駅

（仮称）広域防災広場アクセス道路整備促進、
防災広場整備推進



県立総合医療センター

浚（しゅん）せつ、河川改修の実施



ほ場整備完了！
【下津令、上田真鍋地区】



AIなどを活用したスマート
農業による生産の効率化

新庁舎完成！



市役所

都市計画道路
松崎植松線整備中

262

ー 市全体に広がる取組 ー

効果的な観光情報発信



タブレット端末を活用した
学校教育の展開



子どもを守る
安全・安心対策の実施



創業者の伴走型支援



農福連携の促進



各種申請・相談など公民館で
「できること」が拡大



持続的な企業活動の展開



工業団地完成！
【防府第二テクノタウン】

【中関港】3号岸壁延長
整備促進

小野公民館の移転・建替え完了!

地域の活性化

自然に着目した
ニューツーリズムの創出

新規就農者・
集落営農法人などの増加

ほ場整備中【奈美地区】

農道牟礼小野線の開通

競輪場整備完了!

市道整備完了!
公有地売却などによる
まちなか活性化

「農林業の知と技の拠点」の形成

阿弥陀寺

防府天満宮

周防国分寺

毛利氏庭園

「ほうふGENKIコンサート」の開催

大平園

なかよし園

愛光園

障害者福祉施設の防災対策の検討

防府駅

文化福祉会館の機能移転完了! 防災広場整備中

文化施設などの
再整備完了!

牟礼公民館、消防署東出張所
移転・建替え完了!

富海駅

100回大会に向けた
第56回防府読売マラソンの実施

国道拡幅
完了!

潮彩市場防府、メバル公園の相乗効果によるにぎわい創出

新規漁業者の増加・
漁業の活性化

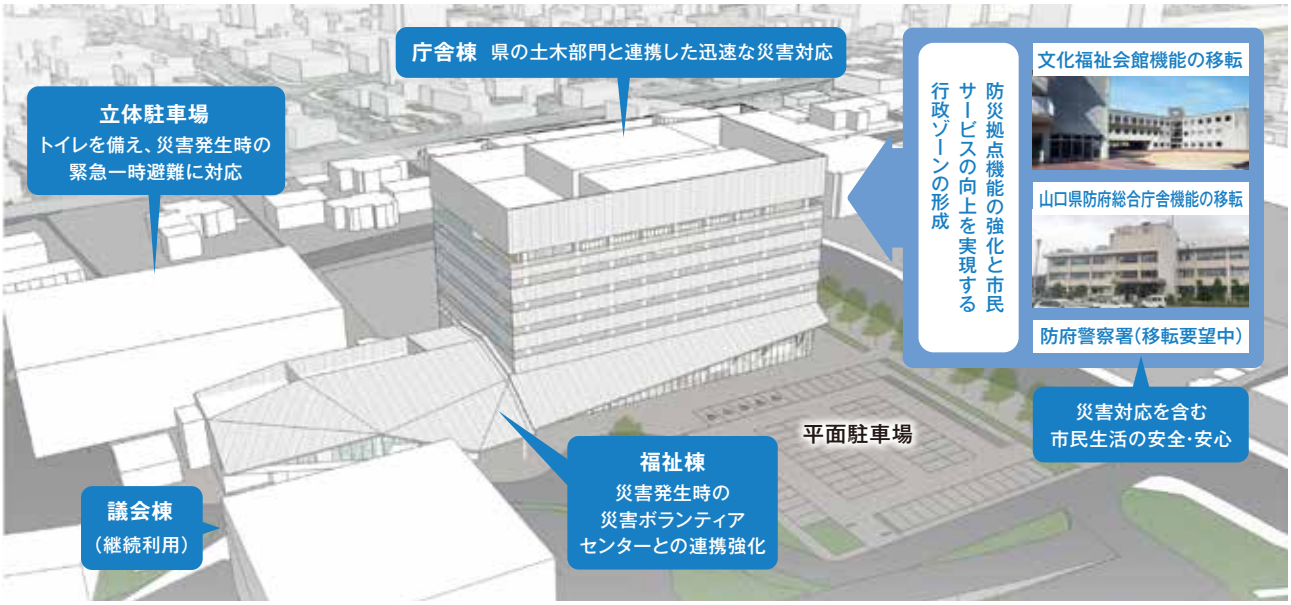
クルーズの展開
【レインボーのしま】

1 安全・安心を第一にしたまちづくり

[1] 新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり

❶「安全・安心の拠点となる、まちの顔としての新庁舎」が完成します。

「最新の設備と防災拠点機能を備えた新庁舎」▶ 令和6年度供用開始



防災拠点機能の強化

- ☑ 地震に強い免震構造や、災害対策本部室をはじめとする災害対応機能の拡充
- ☑ 迅速で的確な避難情報発令のための防災情報の収集・伝達システムの強化
- ☑ 山口県防府土木建築事務所の移転による災害対応における県との連携強化
- ☑ 防府市社会福祉協議会の移転による災害ボランティアセンターとの連携強化
- ☑ 災害発生時には立体駐車場をボランティア活動の支援拠点として活用

市民サービスの向上

- ☑ Society5.0時代にふさわしい窓口サービスをはじめとしたデジタル化の推進
- ☑ 山口県防府総合庁舎や文化福祉会館機能などの移転による利便性の向上
- ☑ 防府市社会福祉協議会の移転による福祉窓口の一体化
- ☑ 8階に展望回廊と一体となった市民憩いの場を提供(文化センター機能)

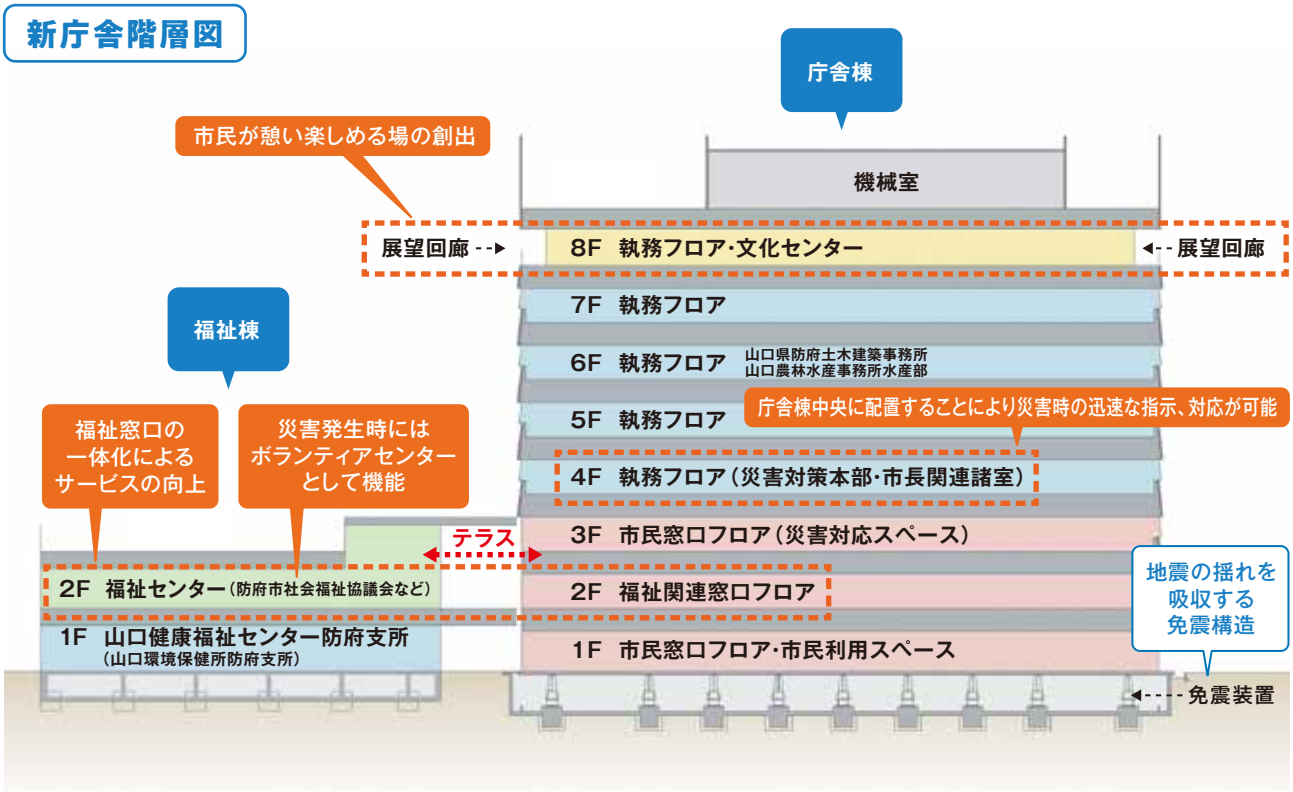
新庁舎の概要

	庁舎棟	福祉棟	立体駐車場
構造種別	鉄骨造(基礎免震)	鉄骨造	鉄骨造
階数	8階	2階	4階

方針 安全・安心の拠点となる行政ゾーンの形成をはじめ、強さとしなやかさを備えた、安全・安心を第一にしたまちづくりを進めます。



新庁舎階層図



市の実質負担の低減と事業費の抑制

有利な地方財政措置（市町村役場機能緊急保全事業）の活用による**市の実質負担の低減**に加え、既存施設の賃借などによる仮設費ゼロの実現や耐震性のある議会棟の継続使用により、**事業費を抑制**します。これにより生じた財源を、市民サービス向上やまちづくり事業に使います。

市の実質負担事業費
108億円
（H30.8試算）

市民サービス向上やまちづくりへ！
財源約**30億円**

市の実質負担事業費
77億円
（R2.3試算）

スケジュール

新庁舎整備項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
解体工事	2・3号館解体			1・4・5号館解体		
新築工事		新庁舎建設工事			供用開始	
立体駐車場・外構工事					工事	

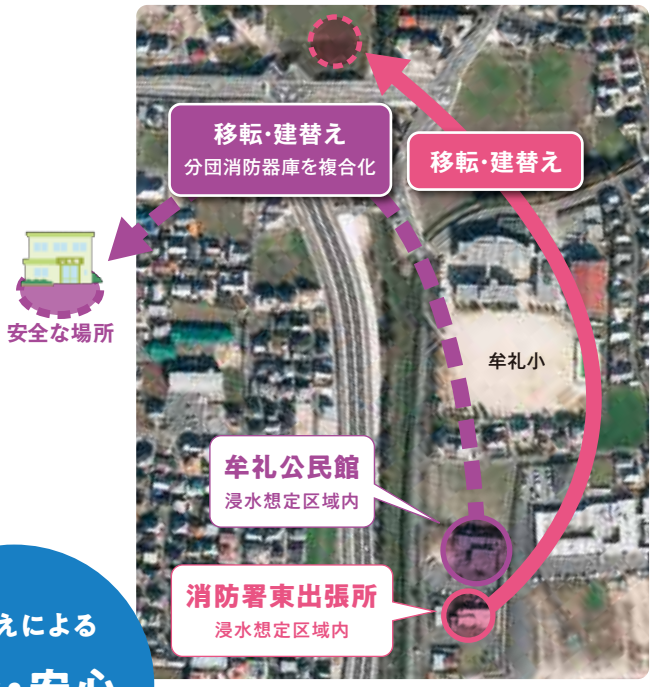
2 公民館などの公共施設の安全性を高めます。

- 小野公民館、牟礼公民館、消防署東出張所を防災上安全な場所へ移転します。
- 宮市福祉センターなどの耐震化を行います。
- 公民館や福祉センターに防災倉庫を整備し、感染症対策も含め必要な備蓄の充実を図ります。
- 障害者福祉施設（大平園・愛光園・なかよし園）の移転も含めた防災対策の検討を行います。

小野公民館



牟礼公民館　消防署東出張所



建替えによる 安全・安心の確保

障害者福祉施設



大平園	愛光園	なかよし園
（障害者入所施設）	（障害者就労支援施設）	（障害児通所支援施設）



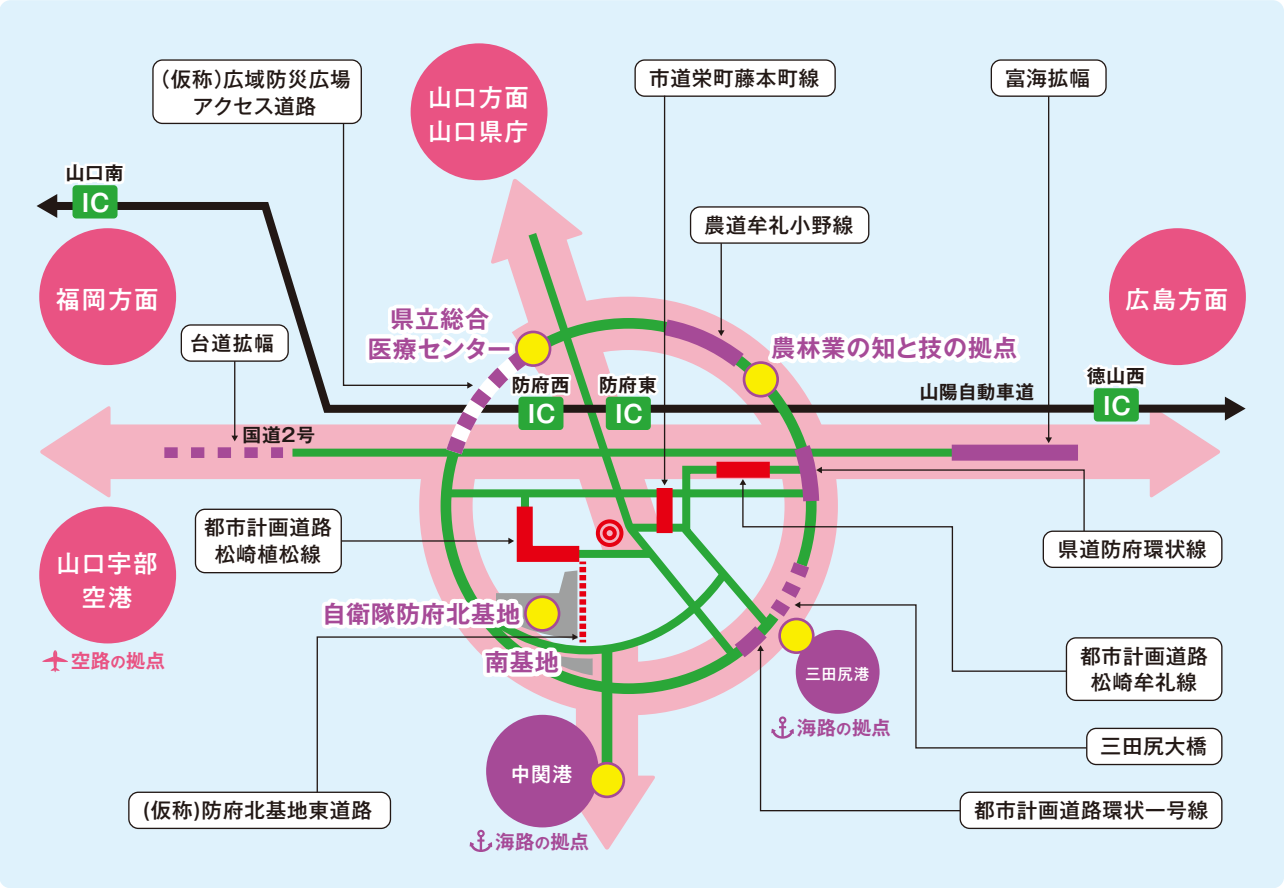
スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
小野公民館の移転・建替え	建設	供用開始（5月予定）				
牟礼公民館の移転・建替え	調査	用地取得・設計		建設	供用開始	
消防署東出張所の移転・建替え	用地造成（盛土）		実施設計	建設	供用開始	
宮市福祉センターの耐震化	設計	工事	完了			
障害者福祉施設の防災対策	研究 ▶ 調査 ▶ 候補地選定 ▶ 基盤整備				設計	▶

3 新たな道路網「防府・未来へのネットワーク」を築きます。

●災害時や緊急医療における市民の安全・安心を確保するため、国・県・市が連携し、各輸送拠点と防災拠点や医療拠点をつなぐ幹線道路ネットワークの構築を進めます。

防府・未来へのネットワーク構想



スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
国道2号の整備【国】〈富海拡幅〉	整備促進					供用開始予定
国道2号の整備【国】〈台道拡幅〉	要望 ▶ 事業化					▬▬▶
県道防府環状線の整備【県】 都市計画道路環状一号線の整備【県】	整備促進					▬▬▶
農道牟礼小野線の整備【県】	整備促進					供用開始予定
(仮称)広域防災広場アクセス道路の整備【県】	要望 ▶ 事業化					▬▬▶
市道栄町藤本町線の整備	用地取得・工事			供用開始		
都市計画道路松崎植松線の整備	測量・設計		用地取得・工事			▬▬▶
都市計画道路松崎牟礼線の整備	【第2期事業】測量・設計 ▶ 用地取得・工事					▬▬▶
(仮称)防府北基地東道路の整備	調査・研究・協議・概略設計					事業化(詳細設計) ▬▬▶

4 防府のまちの防災ネットワークを築きます。

- 平常時は駐車場やにぎわい創出の場として活用する防災広場を文化福祉会館解体後の跡地に整備します。
- 災害時の広域的な防災拠点となる防災広場を佐波川右岸地域に整備します。
- 消防署や山口県立総合医療センター、防災広場などの防災･医療拠点をつなぐ防災ネットワークを築きます。





スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
文化福祉会館解体後の跡地への防災広場の整備	調査		設計･測量 ▶ 工事			
佐波川右岸地域への防災広場の整備	基本構想･調査･設計･測量･用地取得 ▶ 工事					

5 災害を未然に防ぐ工事を進めます。

- 国･県･市が一体となって行う河川の浚せつや雨水排水施設･漁港周辺の海岸保全施設の老朽化対策、ため池の改修などを行います。

スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
河川の浚せつなど	整備促進					
雨水排水施設の整備（新開作ポンプ場ほか）	向島郷ヶ崎東ポンプ場完成（R3）			新開作ポンプ場完成（R6）		
	調査 ▶ 設計 ▶ 工事					
市街地の雨水排水対策	現地調査･分析 ▶ 計画策定					
ため池の改修など（名舟ため池ほか）	後ヶ浴1号、大谷口、上洗川ため池完成（R3）			名舟ため池完成（R6）		
	設計 ▶ 工事					
砂防えん堤の整備など〈貸草２川〉（上坂本東大川ほか）	測量調査設計		用地取得 ▶ 工事			
	整備促進					

6 火災や事故に迅速に対応します。

- 消防署東出張所を防災上安全な場所へ移転します。【P9再掲】
- はしご車、消防ポンプ自動車などの消防車両をはじめ、救助活動に使用する装備品、資機材を計画的に整備･更新します。
- 防府市･山口市･萩市の3市連携により、災害対応力の向上や組織体制の強化などを図るため、山口市に通信指令施設を集約し、消防通信指令業務の共同運用を開始します。

スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7
通信指令業務の共同運用	実施設計		システム機器製作	システム設置工事	共同運用開始
消防署東出張所の移転･建替え	用地造成（盛土）			建設	供用開始
			実施設計		

［2］市民・地域と進める防災力・減災力の強化

1 地域の消防団活動を支援します。

- 消防団員を山口県消防学校などの消防関係機関へ派遣し、資質の向上を図ります。
- 消防団消防器庫や装備品、資機材を計画的に整備します。
- 山口県消防操法大会に向けた訓練を実施します。

2 地域が取り組む防災活動を支援します。

- 地域の防災活動の中心的な役割を担う防災リーダーを養成します。
- 自主防災組織が行う研修会や訓練などの防災活動、防災資機材の整備を支援します。
- 消防団や防府市防災士等連絡協議会と一体となった防災訓練など、防災活動を充実します。
- 高齢者世帯に緊急告知防災ラジオを配付するとともに、防府市防災士等連絡協議会と連携してきめ細かな啓発を行います。

3 自治会館の建替えを促進します。

- 災害発生時に指定避難所･指定緊急避難場所や地区一時避難場所となる自治会館の建設費を助成することにより、自治会による建替えを促進します。

［3］地域で安全に暮らすための基盤づくり

1 危険な空き家を解消し、居住環境の再生につなげます。

- 空き家バンクの活用を推進します。
- 空き家の適正管理を促進します。
- 危険な空き家の解消に努めます。
- 空き家、狭あい道路の一体的な解消を目指します。

  【防府モデルの構築】空き家を解体すると同時に、狭い道路を解消し、居住環境を再生

2 良質な市営住宅を提供します。

- 安全･安心な住まいを提供するため、令和3年度に防府市公営住宅等長寿命化計画を見直し、それに基づいて、改修工事や建替えを実施します。

スケジュール

項　目	R３	R４	R５	R６	R７	R８
空き家、狭あい道路の一体的な解消	協議会設置 モデル選定	実証実験･制度設計		事業実施		▶
市営住宅長寿命化	計画見直し	計画に基づいた長寿命化事業の実施（市営坂本住宅など）				▶

3 新型感染症への対応など緊急時の体制を整えます。

- 感染拡大時など、状況に応じて市民へ的確に情報提供できる体制を整えます。
- 市民が安心して相談や検査などを受けられる体制を整備します。
- 新型コロナウイルス感染症対策として、感染症防止対策や市民生活への支援、地域経済対策に総合的に取り組みます。

2 未来を拓く子どもの育成

[1] 子どもが健やかに育つ環境づくり

1 子どもの健やかな成長のための切れ目ない支援を行います。

●子育て世代の希望がかなうよう、妊娠前から出産、子育てまでの切れ目のない支援を実施します。

妊娠前
- 不妊治療などの費用助成
- 風しん予防接種費用の助成

出産前
- 産前サポート（運動や交流会など）

出産後
- 産後ケア（産婦人科への宿泊など）





家庭訪問の様子

子育て
- 妊産婦保健指導（両親学級など）
- 妊婦・産婦健診
- 乳幼児保健指導（乳幼児相談など）、育児教室「ゆっくり子育て学び塾」など
- 家庭訪問（妊産婦・乳幼児などの家庭）
- 幸せます子育て応援サイト（ホームページ、アプリ）での子育て情報発信
- 絵本の贈呈［社会福祉協議会］
- 新生児聴覚検査
- 予防接種（ロタウイルスなど）
- 乳児健診
- 幼児健診
- 乳幼児・子ども医療費助成
- 一時預かり、病児保育
- 5歳児発達相談会
- 放課後児童クラブ
- 放課後子ども教室



3歳児歯科健診の様子



本市独自の子ども・子育て支援（ほうふっ子応援パッケージ）

葉酸サプリメントの配付
婚姻届または妊娠届の提出時に、妊婦や胎児の成長に必要な葉酸のサプリメントを配付します。

妊婦の健康サポート
元気な子どもを出産できるよう、妊婦の健康をサポートするための旬の地元食材などを贈ります。

子どもの誕生・成長サポート
子どもの誕生をお祝いするとともに、子どもの健やかな成長を願い、旬の地元食材や贈呈品を贈ります。

木のおもちゃの贈呈
幼児（1歳6か月）へ自然の木のぬくもりを感じられる山口県産木材を使用したおもちゃを贈ります。

2 親子へのサポート体制を充実します。

●親が安心して子育てができ、子どもが安全に成長できるようなサポート体制を充実します。

詳しくはこちらから → ご覧ください。

（幸せます子育て応援サイト）

スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
ほうふっ子応援パッケージ	実施 ▶ 検証					▶

方針 妊娠前から出産、子育てまでの切れ目のない支援体制を構築するとともに、歴史と文化に恵まれた本市の教育的風土を活かし、「教育のまち日本一」を目指します。



［2］教育のまち日本一の学びづくり

本市は、子どもから大人までの確かな育ちと豊かな学びを整え、歴史と文化に恵まれたまち全体が教育を大切にしており、教育的風土は日本中のどこのまちにも負けません。防府のまちに暮らす一人ひとりの夢の実現を果たすべく、「教育のまち日本一」を目指しています。

1 将来のデジタル社会を見据えた教育を行います。

- 児童や生徒1人1台端末のICT環境を活かした教育の推進により「つながる･広がる･深まる『防府スタイル』の学び」を実施します。
- 児童や生徒がタブレット端末を持ち帰って学習ドリルに取り組んだり、調べたことを記録したりできるよう、いつでもどこでも活用できる学習環境を整え、学びを深めます。
- 授業を担当するすべての教員がICTを効果的に活用できるよう、新たに立ち上げる「チームDASH」を中心とした先進的な授業研究により、資質･能力の向上を目指します。



チームDASH（Digital Advanced Study in Hofu）は、デジタル機器を活用した先進的な授業の研究を行う、教員や専門家などで構成するプロジェクトチーム

スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
ICT環境を活かした教育の推進	教職員のスキルアップ →					
	つながる･広がる･深まる「防府スタイル」の学びの実践 →					

2 地域の教育資源を活かした防府独自の学びを実施します。

- 子ども、学校、地域がともに成長する「コミュニティ・スクール」の取組を活性化します。
- 学びと体験を通じて本市の次世代のリーダーを育成する「ほうふみらい塾」を創設します。
- 東京オリンピックにおけるセルビア共和国女子バレーボールチームとのホストタウン交流を活かして「セルビア給食」や「セルビア杯バレーボール大会」を実施します。
- 子どものさまざまな活動における練習の成果を発揮・発表する機会を創出します。（「防府カップ」、「ほうふGENKIコンサート」、「学ぼうやギャラリー」など）

3 安全で良好な学習環境を整備します。

- 少人数学級化を見据えた学校施設の長寿命化工事を計画的に実施し、子どもの安全で良好な学習環境を整えます。
- 外壁改修、屋内運動場の体育器具・照明器具の落下防止など、耐震改修を実施します。


校舎改修（イメージ）

スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
学校施設長寿命化	実施計画の策定	計画に基づいた長寿命化工事の実施				

4 子どもの未来へつなげる修学支援制度を整えます。

- 意欲、能力のある学生が学習機会を確保することができるよう、利用者のニーズに応じた奨学資金貸付制度を拡充します。

貸付額を選べます
それぞれの学生の希望や状況に合わせて、毎月の貸付月額を選べます。

入学時の一時金に活用できます
通常は毎月定額貸付のところ、需要が高まる入学当初にまとまった額の貸付を選択することができ、一時金として活用できます。

入学前に申請できます
入学前に申請受付・審査を行い、準備など費用のかかる入学後に可能な限り早く初回貸付を行います。

5 防府の仕事を知り、将来を考える機会をつくります。

- 小中学生が参加する「ほうふみらい塾」において市内企業などの訪問を実施します。
- 山口市など7市町で構成する、山口県央連携都市圏域による企業の魅力体験イベントで中学生などへ市内企業を紹介します。
- 高校生に対し、市内企業等情報掲載サイトの案内及び「ほうふ幸せます働き方推進企業」を紹介するセミナーを開催します。
- 大学生の県内就職率向上のため、山口県央連携都市圏域による「企業訪問バスツアー」やパンフレット配布を実施します。



小学生～


市内企業の訪問



中学生


企業の魅力体験イベント



高校生


企業紹介セミナー



6 防府のまちの豊かな歴史文化を学び、受け継ぐ取組を支援します。

●継承されてきた「腰輪踊」などの無形民俗文化財を地域や学校と協力して未来へつなぐための取組を支援します。


宇佐八幡宮の腰輪踊


民謡浜子うた


笑い講（神事）


玉祖神社の占手神事

スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
無形民俗文化財の継承支援	仕組みづくり･実施 ▶ 検証			制度見直し	実施 ▶ 検証	▶

［3］子どもを守る安全・安心対策の推進

1 子どもの交通安全対策を進めます。

●子どもの通園･通学路や散歩コースなどの安全を確保するため、ドライバーに注意を促すキッズゾーン、スクールゾーンを整備します。

●幼児交通安全クラブや交通安全教室を年間を通して実施します。



整備されたキッズゾーン


幼児交通安全クラブ

スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
キッズゾーンなどの整備	検証･現地協議					▶
	必要な箇所への工事などの実施					▶

2 子どもが安心できる防犯対策を進めます。

●登下校時の子どもを見守る「みまもり隊」の活動を支援するため、ジャンパーなどの活動用品を支給します。

●学校安全体制の整備を進めるため、スクールガードリーダーによる巡回訪問を実施します。

●登下校時の安全を確保するため、小学1年生へ防犯ブザーを配付します。

●安心して登下校できるよう、防犯灯、街路灯を整備します。


「みまもり隊」の活動

3 放課後の子どもの居場所を確保します。

●放課後に保育が必要な小学3年生までの児童を確実に放課後児童クラブで受け入れます。




放課後児童クラブ

3 健やかな暮らしを支える福祉のまちづくり

[1] 誰もが安心して暮らせる健康福祉の充実

1 明るく元気な毎日を送るための健康づくりを促進します。

- 「健康づくり推進のつどい」などにより、食育の大切さや健康づくりについて啓発します。
- 防府商工会議所や企業などと連携し、がん検診や特定健診の受診率の向上を図ります。
- 医師や保健師、管理栄養士による健康講座などを開催します。



健康相談の様子

2 誰もが明るく楽しく暮らせる介護サービスを充実します。

- 要支援者などに短期集中的にリハビリテーション専門職による指導を行い、心身の状態の改善を目指す本市独自の介護予防サービスを実施します。
- 高齢者の介護リスクを軽減する運動などを行う「元気アップくらぶ」の開催を支援します。
- 高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう、地域包括支援センターを中心に関係機関と連携した相談･支援を行います。

3 福祉施設の整備や福祉全般に関する相談体制を構築します。

- 障害者福祉施設（大平園･愛光園･なかよし園）の移転も含めた防災対策の検討を行います。【P9再掲】
- 地域の人権啓発や交流の拠点である宮市福祉センターなどの耐震化を行います。【P9再掲】
- 新庁舎への山口健康福祉センター防府支所（山口環境保健所防府支所）の移転による、健康福祉などに関する相談の利便性向上を図ります。
- 新庁舎への防府市社会福祉協議会などの移転による、福祉機能の一体的整備と福祉分野の総合相談窓口の設置により、さまざまな相談に対応できる支援体制を構築します。
- 福祉制度の相談支援機関を総合的にコーディネートする「相談支援包括化推進員」の配置により、複合的な課題の相談などに的確に対応できる体制を構築します。
- 防府市成年後見センターを活用して権利擁護支援と成年後見制度の利用を促進します。

障害者福祉施設の防災対策

障害者福祉施設
土砂災害警戒区域内



大平園
（障害者入所施設）



愛光園
（障害者就労支援施設）



なかよし園
（障害児通所支援施設）



スケジュール

項　目	R３	R４	R５	R６	R７	R８
障害者福祉施設の防災対策	研究 ▶ 調査 ▶ 候補地選定 ▶ 基盤整備				設計	▶
宮市福祉センターの耐震化	設計	工事	完了			
防府市成年後見センターの設置	設置	周知 ▶ 活用				▶

方針 誰もが安心して健やかに暮らせる地域社会を構築するための体制づくりや、環境に配慮したまちづくりを進めます。



4 地域で支え合い、助け合う取組を応援します。

- 手話通訳、要約筆記などのコミュニケーション支援の人材育成と意思疎通支援の充実のため、手話言語等に関する条例を制定します。
- 防府医師会などと連携を図りながら、市内で医療や介護に従事する人材を確保する取組を支援します。
- 地域の誰もが気軽に立ち寄れて住民相互の交流の場となる「子ども食堂」や「地域食堂」、介護予防活動としての「通いの場」など、交流の拠点づくりを進めます。



手話通訳の様子



子ども食堂

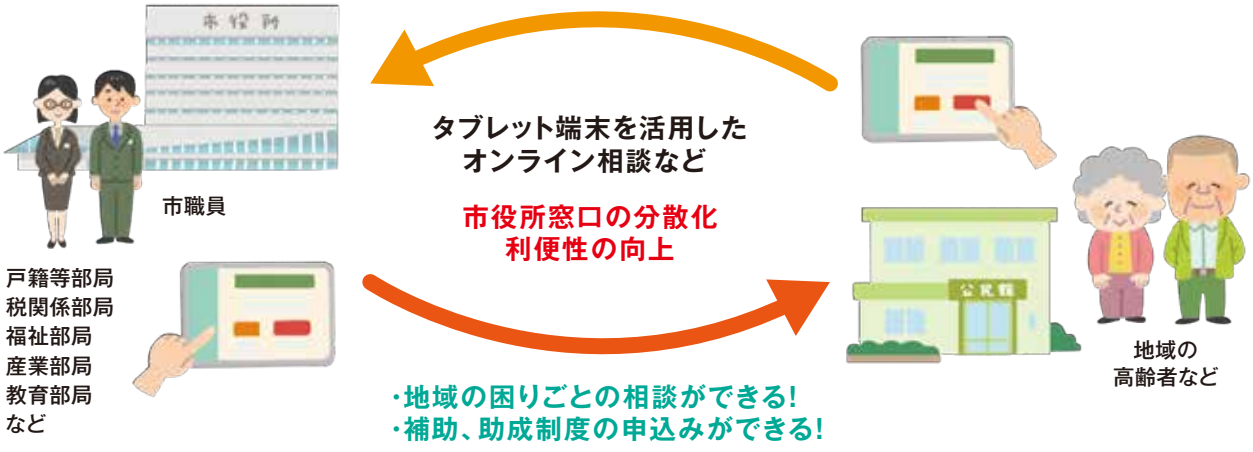
スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
手話言語等に関する条例	検討･制定	普及･啓発、人材育成、意思疎通支援				

[2] 住み慣れた地域で暮らし続けるための環境整備

1 公民館の機能を強化します。

- ICT（情報通信技術）を活用し、タブレット端末などで公民館と市役所窓口をオンライン接続することにより、市民に身近な公民館で行政相談や申請手続を実施します。



スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
相談窓口機能 地域情報発信 地域活動の支援	組織強化 ▶ モデル実施 ▶ 拡大					

2 地域の移動手段としての交通サービスを守ります。

利用者の減少や運転士不足など、厳しい経営状況に置かれている路線バスなどの公共交通を守る一方、いわゆる交通弱者対策も含めた、地域における交通サービスについて、総合的に検討します。

- バス路線の再編など、交通事業者と連携し、公共交通サービスの確保を図ります。
- 高齢者などの交通弱者対策も含めた、地域の実情に応じた交通サービスの検討を行います。
- 離島航路（野島～三田尻）の維持・確保に努めます。


鉄道


路線バス


タクシー


離島航路

スケジュール

項　目	R３	R４	R５	R６	R７	R８
バス路線の再編	詳細調査･交通事業者との調整など･再編（路線ごとに順次実施）					▶
地域の実情に応じた交通サービスの検討	調査･検討（公共交通サービスの検討と併せて実施）					▶

3 自治会による地域の活動を支援します。

- 地域の環境美化活動や道路維持管理作業など、自治会活動に対する各種支援を行います。
- 地域で行う資源ごみなどの分別や自主的な回収活動を支援します。
- 自治会が設置･管理する防犯灯に係る支援を行います。

［3］誰もがいきいきと活躍できる場づくり

1 市民の文化･スポーツ活動への参加を促進します。

- 防府市文化協会や協会加盟団体と一体となって市民文化祭などへの参加を促進します。
- 防府市スポーツ協会、防府市スポーツ推進委員連絡協議会と一体となって、「ほうふスポーツフェスタ」をはじめ、高齢者や障害者のスポーツ大会などへの参加を促進します。

2 市民等と協働して地域の課題解決に取り組みます。

- 地域の課題を効果的に解決するための事業を市民が提案できる「防府市協働事業提案制度」の活用を進めます。
- 防府市市民活動支援センターを活用した、市民等との協働による取組を推進します。

3 男女共同参画を促進します。

- 男性の家事･育児への参加意欲を高めるため、料理教室などの各種講座を実施します。
- 女性の更なる活躍を促進するため、「ほうふ幸せます働き方推進企業」の認定を推進します。

4 農福連携に取り組みます。

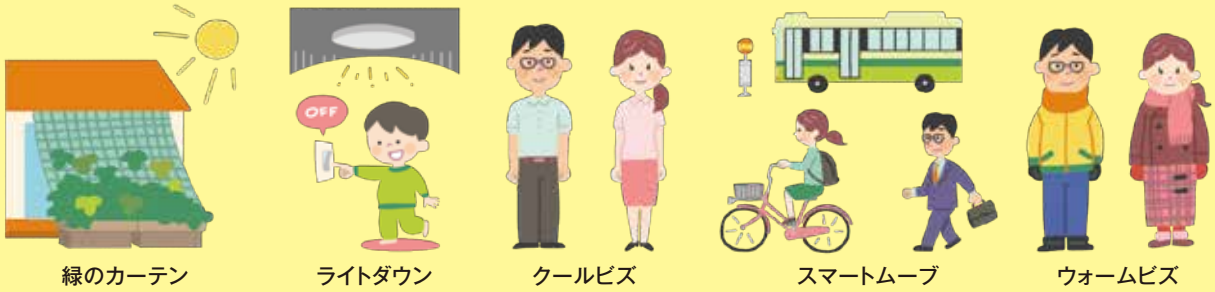
- 障害者などの活躍の場を広げる「農福連携」を促進します。
- 農業体験などを活用した、高齢者の生きがいづくりの場を広げます。

［4］環境に配慮した取組の推進

1 地球温暖化対策に取り組みます。

- 年間を通して「ほうふCO_2削減キャンペーン」を実施し、CO_2削減を促進します。
- ごみ分別アプリなどを活用し、適正な分別方法の普及啓発を行います。
- 森林環境譲与税などを活用して実施する繁茂竹林の伐採など、森林機能を次世代に継承するための森林整備や保護を行います。

ほうふCO_2削減キャンペーンの取組



緑のカーテン　ライトダウン　クールビズ　スマートムーブ　ウォームビズ

スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
ほうふCO_2削減キャンペーン	実施 ▶ 検証					▶

2 自然エネルギーの活用と省エネルギー化を進めます。

- 自然採光など、環境負荷を軽減し、地球環境に配慮した新庁舎の建設や公共施設の整備を行います。
- クリーンセンターにおいて、先進的な廃棄物発電によるエネルギー回収を進めます。



廃棄物発電施設

3 環境に対する意識を高めます。

- 市民一斉清掃などにより、地域における環境美化の促進と衛生意識の高揚を図ります。
- 市民を対象とした環境学習講座を行います。
- SDGsを踏まえた小学生向け環境副読本の作成、配布などによる環境教育を進めます。



環境副読本を活用した教育

4 活力ある中心市街地の形成

［1］民間活力を引き出す防府駅周辺の整備推進

❶「まちなか」の道路を整備し、中心市街地の活性化につなげます。

- 中心市街地の防災力強化と周辺土地の利活用促進につながる市道栄町藤本町線を整備します。
- にぎわい空間の再生に向けた商店街アーケードなどの整備方針を検討します。

❷ JR防府駅北の公有地へ民間活力を導入します。



- 道路整備計画後、市が所有する旧商工会館跡地などの公有地を売却します。



旧商工会館跡地



旧国鉄官舎跡地（南）



旧国鉄官舎跡地（北）



旧八王子住宅跡地

❸ 駅周辺の公共施設を改修し、魅力と利便性を向上させます。

- アスピラート1階に市民ギャラリーを設置するとともに、市民が広く活用できるにぎわいの場を創出します。
- 文化福祉会館の解体・撤去に伴い、ルルサス防府への一部機能移転を行います。
- 駅北の「街角の年金相談センター」を移転誘致します。
- 市営中央町駐車場を含む駅周辺の駐車場について、利用料金の一本化に取り組みます。
- 平常時は駐車場やにぎわい創出の場として活用する防災広場を文化福祉会館解体後の跡地に整備します。【P11再掲】
- 山口・防府地域工芸・地場産業振興センターの解散に伴い、デザインプラザHOFUに創業支援の拠点を整備します。



方針

防府のまちの顔となる新庁舎の整備を契機として、民間活力による便利で魅力ある「まちなか」を目指します。





スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
市道栄町藤本町線の整備	用地取得・工事			供用開始		
駅北公有地への民間活力導入	民間活力導入検討委員会による検討 ▶ 売却					
	道路整備計画	道路工事				
市民ギャラリーの設置、にぎわいの場の創出（アスピラート）	検討・工事・文化団体などによる活用					▶
文化福祉会館の一部機能移転（ルルサス防府）	工事	移転・運用				
駅周辺駐車場の利用料金の一本化	検討 ▶（検討結果の実施）					▶
文化福祉会館解体後の跡地への防災広場の整備	調査		設計・測量 ▶ 工事			▶

5 強みを活かした産業力の強化

[1]「農林業の知と技の拠点」の形成を契機とした農林業の活性化

1 新規就農者などの担い手を確保・育成します。

- 山口県「農林業の知と技の拠点」やJA山口県などと連携し、新規就農者を確保・育成します。
- 担い手の定着に向けた農業者の所得向上及び安定経営への総合的支援を行います。
- 新規就農者などの受け皿となる集落営農法人や連合体などの設立を支援します。

県農業試験場や林業指導センターが農業大学校に移転・統合し、
令和5年4月（予定）に「農林業の知と技の拠点」完成

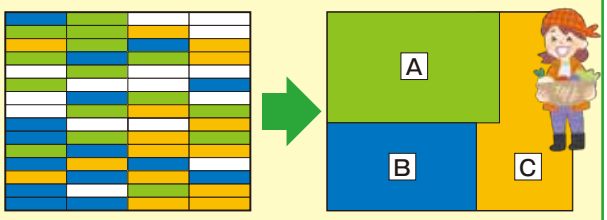


「農林業の知と技の拠点」イメージ図

2 農業者の経営基盤を強化します。

- 山口県「農林業の知と技の拠点」で生み出される研究成果や新技術の効果的な普及を促進します。
- ICT（情報通信技術）を活用した、スマート農業などの導入による農業生産の効率化や省力化を支援します。
- 農地中間管理機構などと連携し、認定農業者などへの農地の集積及び集約化を促進します。

農地集約のイメージ



分散・錯そうした農地利用　　担い手ごとに集約化

コストの削減！効率化！

新技術の普及


直進アシスト田植え機やドローンによる農薬散布の操作研修

方針 本市のもつ強みを最大限に活かし、多様なmade in 防府（ひと・もの・サービス）を創出するとともに、産業基盤の強化を図ることで、本市の豊かさの源となる産業の更なる活性化を図ります。



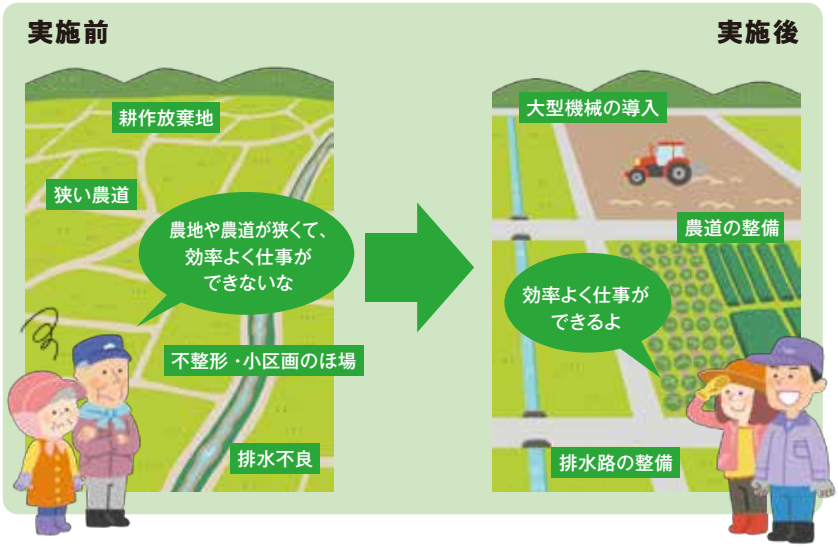
3 農業を支える生産基盤を整備します。

- 農作物輸送の効率化、地域農業の振興及び災害時における避難道としての機能を併せ持つ農道牟礼小野線の整備を促進します。
- 農地の集積による生産条件の改善と生産効率の向上を図るほ場整備を推進します。
- 農業・農村の有する多面的機能を維持・発揮するため、日本型直接支払制度を普及・促進します。
- 農業用水を安定的に確保するため、ため池の改修などを実施します。

農道牟礼小野線 計画図



ほ場整備



4 森林を未来につなぐ取組を推進します。

- 森林環境譲与税などを活用して実施する繁茂竹林の伐採などにより、里山を整備します。
- 山口県産木材を用いた木製玩具（積み木）を幼児へ贈呈することにより、木育を進めます。



繁茂竹林の伐採



幼児への積み木の贈呈

スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
ほ場整備【県】〈台道・下津令〉	整備促進	完成予定				
ほ場整備【県】〈小野・奈美〉	整備促進					→
ほ場整備【県】〈上右田〉	文化財試掘調査・地元調整					→
農道牟礼小野線の整備【県】	整備促進					供用開始予定
農林業の知と技の拠点の整備【県】	整備促進		供用開始予定			

［2］せとうちの地魚と潮彩市場防府を活かした水産業の振興

❶ 持続可能な漁業生産体制を整備します。

- ●山口県漁協などと連携した新規漁業就業者の確保や自立化への総合的な支援を実施します。
- ●高級魚キジハタなどの種苗放流や漁礁の設置などにより、水産資源の維持･増大を図ります。

❷ 潮彩市場防府を中心とした水産市場エリアのにぎわいを創出します。

- ●施設の衛生化をはじめとする機能強化により、潮彩市場防府の魅力向上を図ります。
- ●潮彩市場防府やメバル公園の集客力を活かした魚食普及イベントを実施します。
- ●水産市場と連携し、ハモなどの地魚の消費拡大を促進します。
- ●水産物の流通を活性化するため、水産市場の機能強化を支援します。

さかな祭り、農林水産業まつり、港まつりなどの**多彩なイベントの開催**









相乗効果による集客アップ

スケジュール

項　目	R３	R４	R５	R６	R７	R８
潮彩市場防府の機能強化	空調設備の更新・施設の修繕など →					

［3］中小企業の振興と防府で働く人たちの応援

❶ さまざまな創業支援をパッケージ化した「防府市創業支援モデル」を構築します。

- ●防府商工会議所、中小企業サポートセンター（コネクト22）、金融機関などと一体となって創業を支援します。

防府市創業支援モデル

創業機運醸成



創業希望者

- 創業塾
- 創業相談窓口による支援
- シェアオフィスの提供

創業サポート



創業者

- 補助金
- 融資・創業ファンド
- 創業相談窓口による支援

関係機関が一体となった伴走支援

防府商工会議所　金融機関

中小企業サポートセンター

CONNECT22

防府市



スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
防府市創業支援モデルの実施	創業機運醸成（創業塾・創業相談窓口による支援・シェアオフィスの提供）→					
	創業サポート（補助金・融資・創業ファンド・創業相談窓口による支援）→					

2 防府ブランドの売り込みを強化します。



- 地元産品に対する意識の醸成と積極的な活用を促進します。
- 防府の地域ブランド「幸せます」関連商品の販売を促進します。
- ふるさと納税を活用し、地場産品を発信します。

スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
ふるさと納税の利用拡大	魅力的な返礼品の倍増					
	情報発信・売り込み強化 →					

3 女性や高齢者などの就業を支援します。



- 結婚･出産などを機に離職した女性の再就職を支援します。
- 山口しごとセンターなどの関係機関と連携し、就労意欲の高い高齢者の就労を支援します。

［4］強みを伸ばす産業基盤の強化

1 新たな道路網「防府･未来へのネットワーク」を築きます。

- 新たな道路網「防府･未来へのネットワーク構想」に基づく国道2号の拡幅や県道防府環状線などの幹線道路の整備促進により、交通インフラの充実を図ります。【P10再掲】

2 重要港湾三田尻中関港の整備を促進します。

- 【中関地区】中関コンテナヤードの整備･充実、中関3号岸壁の延長などを促進します。
- 【三田尻地区】港周辺の防災緑地の整備を促進します。

3 山口県をけん引する企業を誘致するための環境を整備します。

- 市道四ノ桝三ノ桝線、中関三ノ桝線の整備など、「防府第二テクノタウン」の周辺環境を整えます。

スケジュール（中関地区）

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
中関コンテナヤードの整備【県】	整備促進			完成予定		
中関3号岸壁の延長（防波堤･航路･泊地）【国】	要望 ▶ 事業化 →					
市道四ノ桝三ノ桝線、中関三ノ桝線の整備	工事（道路）		工事（橋りょう）			供用開始

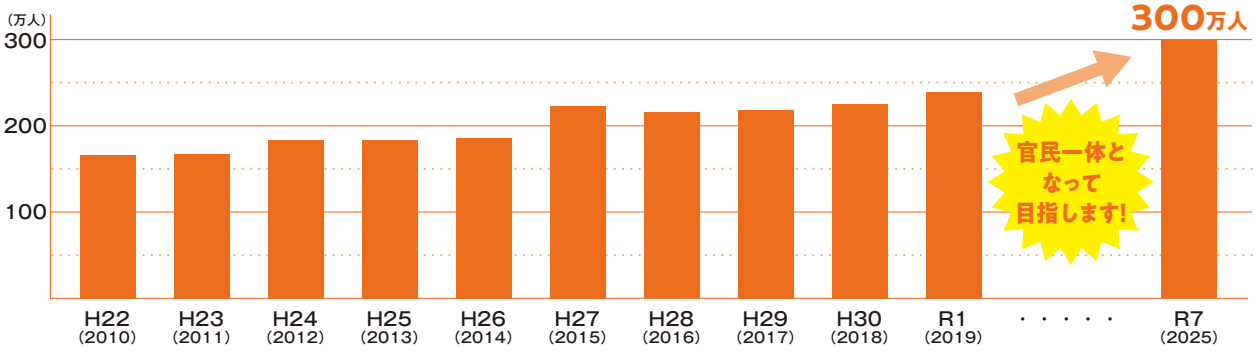
スケジュール（三田尻地区）

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
防災緑地の整備【県】	整備促進				完成予定	

6 恵まれた資源を活かした交流拡大

[1] 官民一体で進める観光振興

1 防府観光コンベンション協会などと一体となって、観光客数300万人を目指します。



- 防府天満宮をはじめ本市が誇る歴史ある「すごいな! すごいぞ! 防府」4つの観光拠点を活かし、JALや防府観光コンベンション協会などが一体となって旅行商品を開発します。
- 近隣県のみならず首都圏や関西圏へ「防府らしさ」を積極的に売り込みます。
- テレビ、新聞、ラジオなどの既存メディアを十分に活用した情報発信と、インターネット時代に適応した動画、SNSなどによる情報発信を強化します。



防府が誇る
「すごいな! すごいぞ! 防府」4つの観光拠点

一緒になって売り込みます!



防府観光コンベンション協会とJALとの連携協定

- 防府観光コンベンション協会や防府商工会議所のほか、企業、市民との連携協力により、防府おどりをはじめとした春夏秋冬に合わせた「幸せますフェスタ」などの多彩なイベントを実施します。
- 毛利敬親公没後150年や毛利元就公没後450年、重源上人生誕900年などの歴史的な節目を活かしたイベントを実施します。
- 山口市など7市町で構成する山口県央連携都市圏域が一体となって行う「山口ゆめ回廊博覧会」(令和3年度開催)を契機として、更なる広域観光の取組を進めます。
- まちの駅「うめてらす」や山頭火ふるさと館を活かして、天満宮周辺エリアの観光魅力度を更に向上させます。
- 新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、インバウンドやクルーズ船の誘致に取り組みます。

春夏秋冬に合わせた「幸せますフェスタ」


【春】花回廊


【夏】防府おどり


【秋】愛情防府フリーマーケット


【冬】イルミネーション

方針 本市の恵まれた観光資源や「防府読売マラソン大会」をはじめとするスポーツ・文化事業の魅力に更に磨きをかけ、効果的に発信していくことで、交流人口の拡大を図ります。



2 豊かな自然を活かした防府らしいツーリズムを創出します。

- 大平山や右田ヶ岳での登山やトレッキング、佐波川自転車道でのサイクリングや富海海水浴場でのマリンレジャーなど、自然に着目したニューツーリズムを創出します。
- 防府の食材を活かした新しい「食体験」を提供します。
- 野島での離島体験や予備船「レインボーのしま」を活用したクルーズを実施します。

3 おもてなし環境を充実します。

- 観光ボランティアガイドや通訳案内士、庭園ガイドなどの「おもてなし人材」を育成します。
- 主要な観光施設のWi-Fi環境の充実や、まち歩きに対応したベンチや日よけを備えた休憩施設、観光看板などのきめ細かな整備を行います。



おもてなし講習会

スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
情報発信の強化	テレビ、新聞、動画、SNSなどによる積極的な観光情報の発信					▶
	旅行会社などへの売り込み強化					▶
防府おどりの充実	市民総参加で盛り上がるためのさまざまな取組の実施					▶
山頭火ふるさと館の魅力向上	ソフト事業の充実、情報発信の強化、案内板の整備、施設改修など					▶
おもてなし環境の整備	「おもてなし人材」育成に向けた研修などの企画・実施					▶
	Wi-Fi環境の充実、休憩施設・観光看板などの整備					▶

[2] 文化・スポーツによる交流の推進

1 防府読売マラソン大会などスポーツの力を活用した交流を促進します。

- 防府読売マラソン大会を「する」「みる」「ささえる」スポーツの象徴として、実業団・学生のスポーツ合宿を積極的に誘致します。
- 山口県でも有数のスポーツ施設を集約したスポーツゾーンを活用し、子どもなどとトップアスリートがふれあうスポーツイベントの開催や誘致に努めます。



第50回記念防府読売マラソン大会



実業団合宿時のロード練習

2 公会堂などの文化施設を活用した交流を促進します。

- 一流音楽家が集う新春の恒例イベント「防府音楽祭」を開催します。
- 県内有数の音響環境を誇る公会堂やアスピラートに、魅力あるコンサートを誘致します。
- アスピラート1階に市民ギャラリーを設置するとともに、市民が広く活用できるにぎわいの場を創出します。【P21再掲】
- 県内唯一の体験型科学館ソラールや山頭火ふるさと館への誘客拡大を図ります。



3 安全・安心に利用できる施設環境を整備します。

- 文化・スポーツ施設の照明のLED化や陸上競技場の芝生の整備を行います。

スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
スポーツ合宿の誘致	7団体 ▶▶▶（合宿を行う団体数の増加）▶▶▶10団体					
市民ギャラリーの設置、にぎわいの場の創出（アスピラート）	検討・工事・文化団体などによる活用					
山頭火ふるさと館の魅力向上	ソフト事業の充実、情報発信の強化、案内板の整備、施設改修など					
施設照明のLED化		人工芝多目的グラウンド		ソルトアリーナ防府	テニスコート（向島）	
芝生の張替え（陸上競技場）		設計	工事			

4 防府競輪場が市民に親しまれる場に生まれ変わります。

- 競輪ファンをはじめ、子どもから大人までが集い、サイクルスポーツが楽しめる競輪場となるための施設整備を行います。
- 競輪場へ安心して来場していただくため、周辺環境の整備を行います。

スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
競輪場施設整備	メインスタンド・附帯施設			工事完了予定		

［3］防府ファンの創出・拡大

1 UJIターンを促進します。

- 東京圏から本市へ移住し、就業、創業する人を支援します。
- 国や県、JA山口県などの関係機関と連携し、移住・就業などを促進します。

2 本市との関係人口を増やします。

- 毎年11月をふるさと応援推進月間とするとともに、県人会や同窓会などを利用し、ふるさと納税の利用拡大に向けた活動を展開します。
- 東京都内に設置された県の情報発信拠点「山口つながる案内所」や、SNSなどを活用して、本市の魅力や最新情報を発信します。

スケジュール

項　目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
ふるさと納税の利用拡大	魅力的な返礼品の倍増					
	情報発信・売り込み強化					

第3章　分野別施策

1 安全・環境

項　目	
（1） 防災対策の推進	（4） 環境の保全
（2） 消防力の向上	（5） 循環型社会の形成
（3） 暮らしの安全確保	

2 健康・福祉

項　目	
（1） 保健・医療サービスの充実	（4） 高齢者福祉の充実
（2） 地域福祉の充実	（5） 障害者福祉の充実
（3） 子育て支援の充実	（6） 社会保障制度の適正な運用

3 教育・社会

項　目	
（1） 学校教育の充実	（3） 人権尊重社会の実現
（2） 生涯学習の推進	（4） 文化財の保護・継承

4 産業・労働

項　目	
（1） 農林水産業の振興	（3） 中小企業の振興
（2） 商工業・サービス業の振興	（4） 労働環境の向上

5 地域・交流

項　目	
（1） 観光の振興	（3） 多様な交流の推進
（2） 文化・スポーツの推進	（4） 自主的・主体的な市民活動の促進

6 都市・建設

項　目	
（1） 交通ネットワークの整備	（4） 公園の整備、景観の保全
（2） 上下水道の整備	（5） 適正な土地利用の推進
（3） 住宅・住環境の整備	

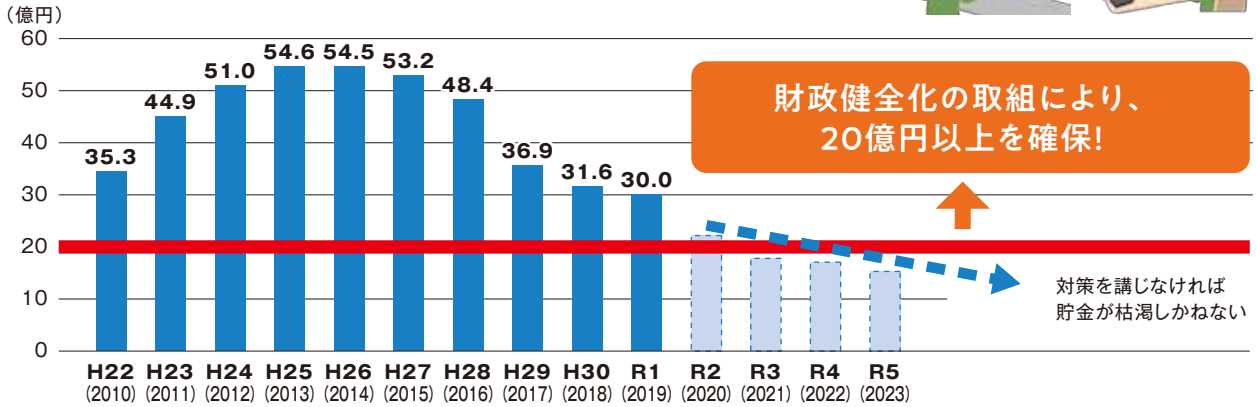
第4章　行政経営改革

行政経営改革の推進

項　目	
（1） 行政のデジタル化の推進	（3） 公民連携の推進
（2） 人材育成・組織力の向上	（4） 財政基盤の確立



参考：貯金（財政調整基金）残高の推移



出典：地方財政状況調査関係資料「決算カード」

防府市の概要

市　章

かたかなの「ハウ」を中心に、周囲に「フ」を四つ配して「フシ」とし、「ハウフシ」（新かなづかいによれば「ホウフシ」となるが、制定された当時の思考を尊重）の市名に通じさせている。

「ハウ」の円形は、人の輪、すなわち市民の団結を表し、四方に配する「フ」は、生々発展する防府市の躍進力を象徴する。

昭和12年11月11日 制定



都市宣言・市民防災の日



防府市民の誓い

わたくしたちは、ゆたかな自然にめぐまれ、はるかな昔から文化が開けていた歴史のまち防府市を愛し、ともになかよく、みんなの力でさらにのびゆくまちをつくることを念願して次のことを誓います。

一　明るいまちにいたしましょう
一　豊かなまちにいたしましょう
一　健やかなまちにいたしましょう

昭和38年9月 制定

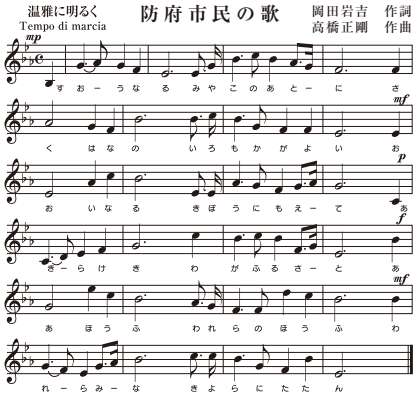


防府市民の歌

一　周防（すおう）なる　都のあとに
　咲く花の　色もかがよい
　おおいなる　希望にもえて
　明きらけき　わがふるさと
　ああ　防府　われらの防府
　われらみな　きよらに起（た）たん

二　歌声は　港に街（まち）に
　工場（こうじょう）の　煙も高く
　たくましき　力あふれて
　栄えゆく　わがふるさと
　ああ　防府　われらの防府
　われらみな　きおいて起（た）たん

三　大平（おおひら）の　峯はさやかに
　佐波（さば）の瀬に　夕月におう
　安らけき　光にみちて
　うるわしき　わがふるさと
　ああ　防府　われらの防府
　われらみな　やわぎて起（た）たん



防府観光マスコットキャラクター「ぶっちー」



防府の花の妖精
平成25年から、本市の観光マスコットキャラクターとして活動
平成31年には、「ほうふ宣伝部長」と「防府観光コンベンション協会 特別顧問」に就任

市の花・木・花木


市の花 サルビア


市の木 サンゴジュ


市の花木 梅

姉妹都市



広島県
安芸高田市
【昭和46年7月16日提携】



大韓民国
春川市
【平成3年10月29日提携】



アメリカ合衆国
モンロー市
【平成5年5月29日提携】


ひろしま安芸高田神楽


防府市・春川市交歓陸上競技大会


防府市青少年語学研修派遣事業

市域、山・川

山の高さ Top3
1 大平山(牟礼・富海)
　標高 631.3m
2 矢筈ヶ岳(上右田・真尾・牟礼)
　標高 460.9m
3 右田ヶ岳(下右田)
　標高 426.0m
※ 山頂が市内にある山を対象

川の長さ Top3
1 佐波川
　延長 56.5km
2 横曽根川(切畑)
　延長 5.4km
3 十七谷川(奈美)
　延長 4.6km
※ 河口が市内にある川を対象





防府市85年のあゆみ
1936▸2021

1936年8月25日に防府町、中関町、華城村、牟礼村が合併し防府市が誕生しました。
以来85年、防府市は着実にあゆみを進めてきました。
先達から受け継いだ「すばらしい防府」を誇りとし、守り、育て、
「明るく豊かで健やかな防府」の実現を目指し、来るべき90周年、100周年に向けて進んでいきます。

1936	**昭和11年**	**8月**	**防府町・中関町・華城村・牟礼村の二町二村が合併し、防府市誕生**
1939	昭和14年	11月	西浦村を編入
1941	昭和16年	4月	上山満之進氏の寄付により、三哲文庫（現図書館）開設
1949	昭和24年	9月	競輪場開設
1951	昭和26年	4月	右田村を編入
1954	昭和29年	2月	防府市新庁舎開庁
		4月	富海村を編入
1955	昭和30年	4月	小野村、大道村を編入
1959	昭和34年	3月	大平山ロープウェイ開設
1960	昭和35年	10月	公会堂落成
1962	昭和37年	11月	国鉄三田尻駅を防府駅に改称
1963	昭和38年	9月	「市民の誓い」「市民の歌」が制定され、発表会開催
1967	昭和42年	12月	ごみ焼却場完成
1969	昭和44年	3月	公設青果物卸売市場完成
1970	昭和45年	12月	第1回防府読売マラソン大会開催
1971	昭和46年	7月	広島県吉田町（現安芸高田市）と姉妹都市縁組み
1972	昭和47年	6月	文化福祉会館完成
1973	昭和48年	3月	市の木に「サンゴジュ」、花に「サルビア」、花木に「梅」決定
1974	昭和49年	3月	（財）防府スポーツセンター体育館完成
		5月	休日診療所オープン
1975	昭和50年	5月	（財）防府スポーツセンタープール完成
		10月	（財）防府スポーツセンター野球場完成
1980	昭和55年	4月	水道局の新庁舎供用開始
1981	昭和56年	4月	サイクリングターミナル完成
		7月	新図書館が桑山にオープン
1982	昭和57年	9月	築地作業所に新しいゴミ焼却場完成
1983	昭和58年	3月	福祉都市宣言
1984	昭和59年	4月	保健センター完成
1989	平成元年	4月	公設青果物地方卸売市場完成
1990	平成2年	9月	陸上競技場完成



三哲文庫（現図書館）開設
（昭和16年4月）



競輪場開設
（昭和24年9月）



大平山ロープウェイ開設
（昭和34年3月）



第1回防府読売マラソン大会開催
（昭和45年12月）



市制施行（昭和 11 年 8 月）



JR新防府駅が供用開始（平成6年5月）



新築地町防災広場「メバル公園」オープン（令和2年11月）

1991	平成 3 年	9月	台風19号が直撃、最大瞬間風速58.1mを記録
		10月	韓国江原道春川市と姉妹都市提携
1992	平成 4 年	5月	三田尻塩田記念公園（現三田尻塩田記念産業公園）開園
1993	平成 5 年	5月	米国ミシガン州モンロー市と姉妹都市提携
		10月	武道館完成
1994	平成 6 年	5月	JR新防府駅が供用開始され、鉄道高架が全線開通
1996	平成 8 年	12月	一般廃棄物最終処分場完成
1998	平成10年	4月	青少年科学館「ソラール」完成
		10月	地域交流センター「アスピラート」完成
2000	平成12年	10月	生涯学習都市宣言
2003	平成15年	3月	新消防庁舎供用開始
		4月	防府市斎場「悠久苑」オープン
2004	平成16年	10月	大平山山頂公園開園
2006	平成18年	7月	市街地再開発ビル「ルルサス防府」竣工
		9月	学校給食センター中学校給食開始
		11月	図書館がルルサス防府に移転オープン
2008	平成20年	4月	文化財郷土資料館開館
2009	平成21年	7月	中国・九州北部豪雨により市内で甚大な被害が発生
2010	平成22年	4月	まちの駅「うめてらす」オープン
		5月	体育館「ソルトアリーナ防府」オープン
		7月	市民防災の日制定
2014	平成26年	3月	クリーンセンターに新廃棄物処理施設完成
		7月	スポーツセンタープールオープン
2015	平成27年	3月	大平山ロープウェイ廃止
		10月	潮彩市場防府が「道の駅」として開業
2016	平成28年	6月	2020 東京オリンピック・パラリンピックにおけるセルビア共和国のホストタウンに登録
2017	平成29年	10月	山頭火ふるさと館オープン
2018	平成30年	4月	人工芝多目的グラウンドオープン
2019	令和 元 年	12月	第 50 回記念防府読売マラソン大会開催
2020	令和 2 年	11月	新築地町防災広場「メバル公園」オープン


地域交流センター「アスピラート」完成
（平成10年10月）


中国・九州北部豪雨により市内で甚大な被害が発生
（平成21年7月）


潮彩市場防府が「道の駅」として開業
（平成27年10月）


第50回記念防府読売マラソン大会開催
（令和元年12月）

『明るく豊かで健やかな防府』の実現

第5次防府市総合計画 概要版

2021～2025年度（令和3～7年度）

発行：防府市
編集：総合政策部　政策推進課
〒747-8501　山口県防府市寿町7番1号
TEL : 0835-25-2256
E-mail : seisaku@city.hofu.yamaguchi.jp

総合計画の詳細については、
市ホームページでご覧になれます。